

国分寺市教育委員会議事録・第6号

会議の種類 第5回国分寺市教育委員会定例会
会議の日時 令和4年5月26日(木) 午前9時30分
会議の場所 国分寺市立教育センター 2階 203・204号室

会議の出席者

(教育委員会)

教育長	古屋 真 宏
教育長職務代理者	富山 謙 一
委員	大木 桃 代
委員	辻 亜希子
委員	藤井 健 志

(説明員)

教育部長	可児 泰 則
教育総務課長	廣瀬 喜 朗
学務課長	日高 久 善
学校指導課長	高橋 美 香
学校教育担当課長	大島 伸 二
指導主事	野村 宏 行
指導主事	渡辺 大 輔
社会教育課長	柳 功 一
ふるさと文化財課長	新出 尚 三
公民館課長兼本多公民館長	本多 美 子
図書館課長兼本多図書館長	櫻井 明 徳

(事務局)

書記	佐々木 理絵子
書記	富永 菜 月
書記	山口 徹

傍聴人 5人

〔開会と署名委員の指名〕

午前9時30分、教育長は開会を宣言し、署名委員として2番大木委員、4番辻委員を指名した。

〔前会議事録の承認〕

- ・令和4年3月24日開催の令和4年第3回国分寺市教育委員会定例会議事録第4-1号
- ・令和4年3月24日開催の令和4年第3回国分寺市教育委員会定例会議事録第4-2号

〔教育長等の報告〕

教育長 おはようございます。本日もお忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。5月21日から第三小学校、第五小学校を皮切りに運動会がスタートしました。午後は雨が強くなりましたが、無事に午前中に終わることができました。子どもたちも元気に、マスクを外しての運動の取組になってきたと思います。今週末も何校か実施しますので、ぜひ御視察をよろしくお願ひします。また、子どもたちの活動として、今月末には修学旅行もスタートします。ここ何年間か実施が見送られてきたので、無事に実施できることを願っています。

まだ、新型コロナウイルス感染症が完全には収束していないので、しっかりと感染防止対策をとりながら教育活動を進めていきたいと思ひます。

〔議事〕

なし

〔協議〕

なし

〔報告〕

1 寄附の受領について

(事務局からの説明)

教育総務課長 項番1、寄附の受領について御説明申し上げます。資料 No. 1を御覧ください。寄附物件は、文具セットになります。小金井・国分寺防犯協会様から市内の小学校全10校の新1年生に対して御寄附をいただいております。文具セットには、15センチの定規と、鉛筆、消しゴムが1個ずつ入っており、各文具には、児童が不審者に遭遇したときにとるべき5つの行動、「いかない」「のらない」「おおごえをだす」「すぐにげる」「しらせる」の標語が描かれています。頭文字を並べると、「いか・の・お・す・し」となり、児童が覚えやすい工夫をしております。計1,110セットを御寄附いただき、各小学校へ配布させていただきました。報告は以上です。

(意見・質疑の要旨)

なし

2 武蔵国分寺跡史跡指定100周年記念オープニングイベントの実施結果について

(事務局からの説明)

ふるさと文化財課長 項番2、武蔵国分寺跡史跡指定100周年記念オープニングイベント

の実施結果について御報告します。

令和4年度は、武蔵国分寺跡が大正11年に国の史跡指定を受けてから100周年目の節目を迎えました。今年度は多くの講演やイベントを予定しておりますが、その皮切りとして、4月29日にいずみホールにてオープニングイベントを開催しました。

当日のイベントの概要ですが、ステージイベントとして、午前の部、午後の部の2部制で行い、午前の部は、近江俊秀文化庁主任文化財調査官に「史跡武蔵国分寺跡の価値と保存について」という演題で御講演をいただきました。午後の部では、佐渡市由来の太鼓芸能集団「鼓童」の演奏、市内5校の中学生で結成された吹奏楽団の合同バンドによる演奏、また、市観光大使である土屋礼央氏とふるさと文化財課職員によるトークセッションなどを行いました。

当日は姉妹都市である佐渡市から市長、友好都市である飯山市から教育長、鳩山町からは町長が来られ、御祝辞を賜りました。なお、このイベントに参加された人数は、資料に記載のとおり、延べ約555人となります。

裏面を御覧ください。当日は午前10時から午後3時30分まで、いずみホール前の広場にて、佐渡市、飯山市及び鳩山町の物産展が行われました。

また、おたかの道湧水園の無料公開ですが、当日は午後から本格的な雨が降ってきた状況にもかかわらず、通常の休日の来場者の約2倍程度の202人の方に御来場いただきました。報告は以上です。

(意見・質疑の要旨)

富山教育長職務代理者 1点目は、アンケートにあります。参加者の住所が市内の方が62%、市外の方が38%です。来場したが入れなかった方もいたと思いますが、市外の方が38%も来場していただけたことはよかったですと思います。国を守るためにつくられた武蔵国分寺は、埼玉県と東京都と神奈川県の一部です。市外の方にもオープニングイベントに参加していただけたのは大変よかったですと思います。

2点目は、アンケートによる参加者の年齢層についてです。歴史、特に遺跡がテーマになると興味を持つ方が、ある程度年齢を重ねた人が多いイメージですが、各年代まんべんなく参加があったという表記があります。午後も含め私もそう実感したのですが、歴史や遺跡を守って、それを後世に伝えていくためには、循環することが大事であると思います。そのような中で、年配の人しか来ていないのでは今後につながっていかないので、そのような点でも高く評価したいと思います。各年代がまんべんなく参加してくれたことは大変よかったですと思いました。

3点目は、イベント参加への満足度87%で、これは非常に高いです。87%が満足することは、今まで私の身近なところで経験上、聞いたことがないです。87%の高い評価を得られたことは、来た人も聞きたいと思える内容であったと思います。講演も後世に伝えていかなければいけない大事なことを伝えられていたと思います。

午後のイベントは、野外での開催予定だったので、最初からアンケートをとる予定がなく、アンケート結果がないのかもしれませんが、午前中に負けず劣らず、午後も大変素晴らしい構成と内容で心に響くものがありました。

総合して、この100周年記念のイベントが大変よい形でスタートできたと思います。特に現在はコロナ禍にあり、国分寺ができた1,250年前は飢きんや天然痘が流行し、藤原氏の人々が次々に亡くなっていくという国家のパニック状態のときです。国を何とかしたい

とできた国分寺，そして現在，新型コロナウイルス感染症を重ねて考えても相通ずるものがあり，大変よい行事で，よいイベントのスタートが切れたと実感しました。

ふるさと文化財課長 1点目の年代に関して，一番多い年代は60代でしたが，中学生以下は1人，それから高校生から20代で3人，30代が12人，40代が13人，50代が28人となり，世代を問わず参加いただきました。午後のアンケートは，富山教育長職務代理者がおっしゃるとおり，本来は野外で開催を予定しており，入退場が自由な場所であるため，アンケートをとる予定がありませんでした。午後の参加人数は，整理券を配る対応をさせていただき，結果として満席となりました。

満足度は，御指摘のとおり，高い評価をいただいております。実際，「無回答」それから「不満」「やや不満」がわずかにありました。この数を除くと，約95%以上が「とても満足」「満足」それから「普通」になりました。

大木委員 私もオープニングイベントに参加させていただきました。午前の部の近江調査官の記念の御講演は，非常に勉強になりました。堅苦しいだけでなく，非常に引き込まれるような語り口でとても楽しく勉強させていただきました。

午後の部は，鼓童が本当に素晴らしい演奏で楽しませていただきました。中学生の合同バンドは，コロナ禍でほとんど一緒に練習ができない中で，それぞれが個々に練習を積んで，そして本番で力を合わせる事ができたと感じました。素晴らしい演奏を聞かせていただいたことで，生徒一人ひとりの努力の成果があらわれたものと非常にうれしく思っ

て拝聴しておりました。市観光大使の土屋礼央さんと市職員とのトークセッションも非常にテンポよく，そして市の史跡に関わる魅力を十分に伝えてくださったと思います。ぜひあのような形でわかりやすく，そして熱い想いをもって今後も市の魅力を外に発信していただけたらよいと思いました。

東京経済大学の学生たちが地域貢献という形で御参加くださったと記録にありますが，これはどのような形でお手伝いいただいたものでしょうか。

ふるさと文化財課長 御質問の東京経済大学は，大学の授業の一環で地域貢献について学ばれている学生が参加されました。当日が雨天でなければ，史跡地の道案内や整理等をおこなっていただく予定でした。当日は雨になってしまいましたので，会場整理等を担当させていただきました。

大木委員 教育委員会が関わることで，小学校や中学校が中心になってくると思いますが，課長がおっしゃったように，東京経済大学では地域貢献に関わる授業や大学を挙げて市の地域に貢献することを目指した活動をされていると伺っております。ふるさと文化財課に関わることでなく，大学としてそのような考え方で御活動くださっていることです。例えば，国際協会の活動などもその一例です。ぜひこれからも大学生にも市の様々な活動に関わっていただけたら，より幅広い世代と一緒に活動し，魅力を伝えていくことができると思い，今回東京経済大学の方が御参加くださっていることをとてもうれしく思いました。オープニングイベントは，残念ながら天候により野外でできませんでしたが，非常によいイベントになったと思います。

ふるさと文化財課長 今回のオープニングイベントは，教育部だけではなく，市長部局にも応援を多くいただいております。その中で，東京経済大学とのつながりは，市政戦略室など政策部が窓口となり，東京経済大学の学生も呼び込み，応援をしていただきました。今後のイベントも，市長部局との連携をしっかりと行っていきたいと考えています。

辻委員 午前の部は、事前申込み制だったため、御興味のある方が参加されていたと思いますが、その中で「とても満足」「満足」の割合が87%というのは、大変よい評価をいただいたと思います。

午後の部は、アンケートはとりませんでした、私も会場で参加させていただきました。土屋礼央さんと市の職員とのトークセッションはとても軽快で楽しく、しかも歴史的な興味や国分寺愛を非常に感じるもので、大変楽しく、会場も笑いが何度も起きていて、よい時間だったと思います。

また鼓童と市立中学生合同バンドの演奏も、先ほど大木委員がおっしゃったようなよさがあり、会場は本当に割れんばかりの拍手で感動に包まれていたと感じました。オープニングイベントとしては非常に盛況で大成功だったと思います。これから秋に予定されているメインイベントに向けて、非常に期待ができると思います。

秋のイベントに向けて、事前にたくさん宣伝をして多くの方に御来場いただいて、この機会に市を知っていただくことももちろん大事ですが、その一方で、今回のように天候に左右されたり、大勢いらしたときに逆にどのようにするかという課題もあるかと思うので、そのあたりの対策をとっていただき、さらに大成功なイベントになるように願っています。

ふるさと文化財課長 今回、悪天候により来場者を待たせることも多かったので、次のイベントに向けて、課題点を整理していきたいと思います。

教育長 史跡指定100周年記念事業は1年間続きますので、まずはよいスタートが切れたと思います。また、各公民館での歴史講座等もスタートを切り、様々な事業を通してこの文化財についての理解と価値をしっかりと伝えて、未来につなげていけたらと思います。またお時間がございましたら様々なイベントを御視察いただけたら幸いです。

【その他】

教育総務課長 令和4年度の東京都市町村教育委員会連合会表彰について、御報告と表彰状の授与を行います。

このたび、平成23年12月の教育委員就任から10年間の経過しました富山教育長職務代理者の、東京都市町村教育委員会連合会からの表彰が決定しました。教育長より表彰状の授与を行いたいと思います。

教育長 「表彰状、富山謙一殿。あなたは長年教育委員として本会の教育行政の発展に寄与され、その功績は誠に顕著であります。よって、ここに表彰いたします。令和4年5月10日、東京都市町村教育委員会連合会会長畑谷貴美子。」おめでとうございます。

富山教育長職務代理者 東京都市町村教育委員会連合会より教育委員を10年務めたということで賞を拝受しました。

この10年を振り返ってみると、あっという間の10年間でした。こうして10年間続けてこられたのは、教育委員の皆さん、そして教育長はじめ事務局の方々、そして関係者の皆さんのお助けと支えがあったのことでと思います。そのような実感も強くいたしているところであります。

教育長 まだ任期は続きますので、ぜひ御活躍いただければと思います。よろしくお願います。その他の事項、何かございますでしょうか。

大木委員 体育の時などのマスクの着用に関して、国から方針が示されていると思いますが、市では小学校・中学校にどのような対応を、既に御連絡されているか、あるいは今後

される御予定か、もし決まっていればお伺いしたいと思います。

学校教育担当課長 これまでも、マスクは、国や都から出ているガイドラインでは、距離が保てない場合や、会話をする場合にはマスクの着用が必要であると言われていたのですが、体育の時間等は着用の必要はないと伝えていました。また、熱中症等の恐れがある場合には、マスクを外すことをこれまでも指導してまいりました。今回国の方針が出されたことを受け、各学校には、熱中症の対策が優先されると改めてお伝えをしています。

冒頭に教育長からお話があったように、各小・中学校の運動会が始まっています。運動会の前には、学校から保護者に、マスクの着用は必須ではないと改めてお伝えをし、先日視察に行った際は、実際に子どもたちは、競技中はマスクを外している姿が多く見られました。これから暑くなる時期、熱中症にならないようにマスクを適切に着用していくことを学校でも指導していくことが大切になると思います。

大木委員 既に御指導されていた点を、さらに一歩強く御指導されていらっしゃるとうい安心しました。熱中症対策と感染症予防の両立は、難しいところではあると思いますが、両立をしっかり図り、子どもたちの健康を守るように教育委員会としても学校をぜひサポートしていただければと思います。

教育長 大切な視点を御指摘いただき、ありがとうございます。国の方針等も、昨日、通知が到着し、リーフレット等も含まれておりますので、活用しながら、さらに学校に周知徹底を図っていきたいと思います。運動会の時期でもありますので、子どもたちの様子を見ると、先生が言わないとマスクを外さなかったり、逆に不安で外せないお子さんもいらっしゃるの、一人ひとりを丁寧に見ながら、指導をしていきたいと思ひます。

〔閉会〕

午前10時00分、教育長は閉会を宣言した。

署名委員

2 番

大木 桃代

4 番

辻 亜希子

調製職員

廣瀬喜朗